

<エントリーシート> ※事務局記入欄 No. : A - 25	研修成果部門 (第1回事務職員研修)	東京都江東区立深川第二中学校 小黑圭介
	事務職員から始めるカリキュラムマネジメント ～担当教科は“租税教育”科です～	

**課題の設定：**  
 江東区では学校事務の共同実施が行われているが、共同事務室で何を担っていくのか、どのような業務を担当すれば学校にとって有意義なのか、答えが出せていない状況でした。当機構の研修で、「つかさどる」学校事務職員として、国の動向や学校の教育方針を把握する、そのうえで事務職員としてやるべきことを考える、事務職員にも教育活動に関わることが多くある、ということ学びました。

**方針・計画：**  
 上記の学びから、教科横断的な視点で、経営資源を活用してカリキュラムマネジメントに取り組めないかと考え、事務職員に何が出来るのか？事務職員にしかできないことはなんだろう？という視点から考え、導き出した一つの答えが租税教育でした。また、生徒自ら考え・行動することを重視するため、私は“情報発信”役になることにしました。

**活動内容：**  
 学校の光熱費の使用状況を掲示物として“見える化”する。(写真1)  
 子どもたちが目にしやすいモノには金額が分かるように記載する。(写真2)

**活動の成果：**  
 「光熱費のコストが区内でもトップクラスに高いので、何とかしたいと思っていた。生徒にとっても、職員にとっても、光熱費が“見える化”されることは非常によい。」(管理職からの声)  
 「プールの水道代がこんなにかかるということは、みんな知らないね。アナウンスしたら面白いかもね。」(先輩職員)  
 (※光熱費は時期によって使用状況も変化してくるので、来年度の使用状況と比較したい。)

**アピールポイント (アイデアや工夫)**

- 東京都の他局の政策とも結びつける。東京都環境局の「チームもったいない」に加入した。(局横断的な視点は行政職員としての強み)
- 目に付く掲示物にするために、光熱費の使用状況だけでなく、関連する豆知識情報も入れ込んだ。豆知識情報は民間会社のホームページから引用したため、著作権の承諾も得た。(民間会社の情報を活用することで、生徒により深い知識を提供できる)

国

**「学校教育法 第21条第2号」**  
 …環境の保全に寄与する態度を養うこと…

**「中学校学習指導要領 (平成29年告示) 解説 社会編」**  
 …税の負担者として租税の使いみちや配分の在り方を選択・判断する責任があることなどについて理解と関心を深めるなど納税者としての自覚を養うことが大切である…

学校

**「中学校学習指導要領 (平成29年告示) 解説 総則編」**  
 …環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人の育成に資することとなるように特に留意すること…

**「国税庁ホームページ」**  
 …次代を担う児童・生徒が、民主主義の根幹である租税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い道に関心をもち、さらには納税者として社会や国の在り方を主体的に考えるという自覚を育てる…

↓

事務職員

**「教育目標を達成するための基本方針」**  
 …生徒が環境に関心をもち、環境を守るためにリサイクル、節電、節水等を心がけた行動が主体的にとれる態度の育成を図る…

**「年間授業計画【社会】」**  
 …租税と政府の役割について理解し、資料を活用しながら税の作文を書くことができる…



ガス使用状況 9月23日～10月24日

写真1



写真2